

ニューノーマルにおける施設環境づくり

新型コロナウイルス対策チームを立ち上げ、防疫対策の実施と向上への取り組みによる安全・安心な環境づくりを推進しています。全ての出入口に手指消毒用液を設置し、館内のお客さま高頻度接触部位についての消毒を徹底、館内換気システムを最大限稼働させるとともに、館内の空気の流れをつくり換気を促進します。フードコートをはじめ、飲食店では換気と席の間引きを実施します。また、対面での接客においては、アクリル板を設置するなど、飛沫感染防止を図っています。さらに、発熱等の症状がある方の入場を

ご遠慮いただくよう広報をするとともに、お客さまの来館カウンタシステムにより在館人数を管理し、状況により入場制限を実施します。従業員には、入館時の検温やチェックシートによる体調管理などを実施しています。

防疫対策の実施による安全・安心な環境の提供 ～イオンモール川口(埼玉県)の取り組み事例～



館内のCO₂濃度を測定。良好な室内空気環境を維持するための換気量が確保できているかを表示しています。



フードコートでは客席の距離を一定程度確保。キッズエリアでは、家族連れが安心して利用できる環境づくりを行いました。



館内の休憩スペースでは感染症対策として十分なキープディスタンスが確保できる形状のベンチを導入しております。

ニューノーマルにおけるモールづくり

ローカライゼーションの視点とDXの推進によって、リアルモールの価値向上に努めています。ローカライズの取り組みとしては、2020年12月オープンしたイオンモール上尾(埼玉県)は、地元で43年間操業していた(株)コーセーの上尾事業所跡地に出店し、館内4カ所にコーセー監修のパウダールームを設置しました。また、イオンと上尾市が地域の一層の活性化、市民サービス向上を目的として、地域活性化包括連携協定を締結しています。デジタル化の推進では、お客さまの声のデジ



タル化、フロアガイド等をのせた配送ロボット導入、大型サインエージによる情報発信などを進めています。また、最新の防疫対策として、館内すべての吹き抜けにサーキュレーターや有圧扇を用いて空気循環を強化するほか、床面への誘導サインの表示などにより、国内商業施設として初めて第三者検証機関より「WELL Health-Safety Rating」を取得しています。

タル化、フロアガイド等をのせた配送ロボット導入、大型サインエージによる情報発信などを進めています。また、最新の防疫対策として、館内すべての吹き抜けにサーキュレーターや有圧扇を用いて空気循環を強化するほか、床面への誘導サインの表示などにより、国内商業施設として初めて第三者検証機関より「WELL Health-Safety Rating」を取得しています。



ニューノーマルにおける営業施策

各国モールで新たな営業展開を進めています。日本では、イオンモールブラックフライデーとして、目玉商品のご提供に加え、ライブコマース開催やイオンモールアプリから参加可能な抽選会など新たな企画を実施。インドネシアでは、AEONMALL Mobile Appに新機能を追加するとともに、館内のデジタルサインエージを通じた情報発信など、リアル店舗とデジタルの融合による利便性向上を推進しています。中国では、中国全21モールで年末年始に向けた特別キャンペーン「ALIVE WINTER PLAN」を開催。セール企画に加え、ライブコマースなど、最新デジタルプロモーションを実施しま

した。さらに、ミズノ(株)の企画・運営によるスポーツ体験コンテンツ「激ムズチャレンジ」を開催、WEBサイトやアプリを活用したスポーツ体験コンテンツの配信など、リアルとデジタルを融合させたプログラムを実施しています。

